

# 彙報（平成三十年度）

## 〔委員会〕

書陵部委員会 平成三十一年三月五日開催（於書陵部南会議室）

委嘱委員（平成三十年度）

笹山晴生（東京大学名誉教授）

白石太一郎（大阪府立近つ飛鳥博物館長）

宇野茂彦（中央大学名誉教授）

五味文彦（東京大学名誉教授）

今西祐一郎（九州大学名誉教授）

藤原克己（東京大学大学院教授）

## 〔図書課関係〕

### 一 収書

（一）購入図書

（二）寄贈図書

（三）雑件取得図書

### 二 調査・整理

（一）桂宮本

（二）有栖川宮本

（三）九条家本

（四）木戸家本

（五）内匠寮本

（六）新収本

（七）書陵部本蔵書印

### 三 出版

（一）『コロタイプ複製伏見院宸記卷五・卷六』二巻・解説二冊

三月八日刊行（便利堂製作） 七〇部

（二）『図書寮叢刊古今伝受資料 二』三月八日刊行

二八五部（一五五部菊葉文化協会製作明治書院市販）

（三）『書陵部紀要 第七十号』・『同 陵墓篇』各一冊 三月八日刊行

一一五〇部（『陵墓篇』一四五〇部）

### 四 複本作成

（一）マイクロ撮影

一九五九点

一〇八点

三五点

三七八点

一八二点

六一四点

	東山御文庫本	一三〇〇フィート	審査請求	一件
	(二) デジタルデータ作成		利用請求権外の利用	一〇四三〇件
	書陵部所蔵資料画像公開関係	四九二九九枚	簡易閲覧	一〇〇六四件
	五 調査		特別複写	三三九件
	〔都外〕 京都御所東山御文庫、株式会社便利堂、京都府立京都学歴彩館、 京都大学総合博物館、京都市歴史資料館		特別撮影	二七件
	六 視察・小展示会		移管元行政機関による利用	二九二四件
	(一) 視察	五件	閲覧者数	一〇五七人
	(二) 小展示会	六件	※一・二 前年度の請求及び請求に対する利用決定も含めて計	上 (二四三件)
	七 図書・特定歴史公文書等		※三 閲覧の上、写しの交付を利用した件数も重複して計	上
	(一) 図書		(三) 図書館	
	閲覧(含複製本)	六一五人	貸出	一二七七〇冊
	複写	三二六件	購入(図書)	一八三冊
	展示出品	七件	購入(非図書資料)	〇点
	掲載(含電子出版)	一九〇件	寄贈その他	四三三冊
	映像使用(含番組提供)	三九件	(四) 古文書修補	
	貴重書複製(含デジタル)	四三八点	既整理本	二四八点
	(二) 特定歴史公文書等		公文書製本	八四一九枚
	利用請求件数 ※一	二一九一件	その他	六一五点
	利用決定件数 ※二	一九三二件	八 共催展示会	七六枚
	利用	一一一九件	明治の御慶事―皇室の近代事始めとその歩み	一四点
	閲覧	一一一三件	平成三十年四月二十八日～八月五日 開催(於…三の丸尚蔵館)	
	写しの交付 ※三	六件		

※三の丸尚蔵館 第八十回展覧会として共催  
新宿御苑―皇室庭園の時代―  
平成三十年十月二十日～平成三十一年二月三日 開催

※ 新宿区・公益財団法人新宿未来創造財団 新宿歴史博物館との共催  
(於：新宿区立新宿歴史博物館)

〔編修課関係〕

一 実録編修室

実録編修

1 昭和天皇実録編修

(一) 編修概要  
当課では、平成二十六年度より五ヶ年計画で『昭和天皇実録』の公刊事業(本文十八冊・索引一冊)を開始した。第五年度に当たる平成三十年度においては、平成三十一年三月に人名索引・年譜を公刊し、これをもって事業を終了した。

(二) 調査

〔都内〕 国立国会図書館ほか

2 香淳皇后実録編修

(一) 編修概要

当課では香淳皇后実録の編修事業を平成二十年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。本事業の終了は令和六年度であり、平成三十年度は第十一年目に当たる。なお、併せて皇族実録の編修を続行している。

(二) 調査

〔都内〕 国立国会図書館ほか

〔都外〕 掛川市立大東図書館、秋田県公文書館、東北学院史資料センター、  
鹿児島県歴史資料センター黎明館、尚古集成館ほか

(三) 受入図書・資料

・ 刊本

九五冊

・ DVD・CD

五件

二 皇室制度調査室

皇室制度史料編修

(一) 編修概要

当課では『皇室制度史料』の編修及び公刊事業を昭和五十二年より開始し、現在は第四次編修事業(儀制編立太子、踐祚・即位、大嘗祭)を遂行している。本事業は十六ヶ年計画で、令和十年度に終了する予定である。平成三十年度は、儀制編踐祚・即位一の編修を行った。

(二) 調査

〔都内〕 東京大学史料編纂所、国立公文書館ほか

〔都外〕 京都御所東山御文庫、京都大学附属図書館、京都大学総合博物館、陽明文庫、仁和寺、国立歴史民俗博物館

(三) 受入図書・資料

・ 刊本

四四冊

・ 紙焼写真

三五件

・ DVD・CD

一件

〔新収本目録〕

平成三十年四月から平成三十一年三月まで、当部において整理した和漢圖書を収録。本紀要七十号収書目録に続くものである。

総記

〇七〇 新聞・雑誌

書陵部紀要	第四三号～第六九号	宮内庁書陵部編	平成四～三〇 オフセット	三六冊	A一	八二九
書陵部紀要	第四三号～第六九号	宮内庁書陵部編	平成四～三〇 オフセット	三六冊	A一	八三〇
書陵部紀要	第四三号～第六九号	宮内庁書陵部編	平成四～三〇 オフセット	三六冊	A一	八三一
書陵部紀要	第四三号～第六九号	宮内庁書陵部編	平成四～三〇 オフセット	三六冊	A一	八三二
書陵部紀要	第四三号～第六九号	宮内庁書陵部編	平成四～三〇 オフセット	三六冊	A一	八三三
書陵部紀要	第四三号～第六九号	宮内庁書陵部編	平成四～三〇 オフセット	三六冊	A一	八三四
書陵部紀要	第四三号～第六九号	宮内庁書陵部編	平成四～三〇 オフセット	三六冊	A一	八三五
書陵部紀要	第四三号～第六九号	宮内庁書陵部編	平成四～三〇 オフセット	三六冊	A一	八三六

員数 函 号

宗教

神祇

一〇八 神事(祭典・奉幣・記録・祭文)

書陵部紀要	第四三号～第六九号	宮内庁書陵部編	平成四～三〇 オフセット	三六冊	A一	八三七
書陵部紀要	第四三号～第六九号	宮内庁書陵部編	平成四～三〇 オフセット	三六冊	A一	八三八
石清水臨時祭散状	安政四ほか 広橋胤保ほか	原本(九)		九枚	九	一六九二
文一〇年石清水臨時祭舞御覽之記文	文化一〇 綾小路俊資			一冊	九	五二九三
文一〇年賀茂臨時祭加陪従出仕記	文化一一 高橋俊寿			一冊	九	五二九四
賀茂臨時祭散状	安政三等 広橋胤保等	原本(九)		九枚	九	一六九〇
南臨時祭使以下服飾	文化一〇～文政九			一冊	九	五二九五
文学	江戸末明治期写(九)					
和歌	連歌					
二二〇 総説・雑書						
智忠親王御筆物	附 外包紙(一枚・断簡(一枚、包紙一枚共))			八枚	桂	三〇〇八
二二三 勅撰集	智忠親王御筆(桂)					
古今和歌集	上下 附 極状(包紙共二点) 鎌倉末期写			二冊	五〇九	一一二
詞花和歌集	附 極札(包紙共二点) 永正一一・一一 冷泉為広写			一冊	五〇九	一一一
二二三 家集						

叢刊 智仁親王詠草類 一〇三

智仁親王御詠等、宮内庁書陵部編 平成一〇一〇一三 オフセット

三冊 A一 一一五

叢刊 智仁親王詠草類 一〇三

智仁親王御詠等、宮内庁書陵部編 平成一〇一〇一三 オフセット

三冊 A一 一一六

叢刊 智仁親王詠草類 一〇三

智仁親王御詠等、宮内庁書陵部編 平成一〇一〇一三 オフセット

三冊 A一 一一七

廣幡忠幸和歌短冊 廣幡忠幸詠

自筆原本(桂) 二枚 桂 三〇〇三

二二四 撰集・御会

後水尾天皇御製留 寛永一五 後水尾天皇御製

智忠親王御筆(桂) 一枚 桂 三〇〇九

智仁親王御筆古歌御短冊并御着到和歌短冊 附 家仁親王御短冊(一枚)

慶長寛永期 御筆(桂) 一八五枚 桂 三〇〇〇

中国文学

二六二 詩集・詞曲

家仁親王・尊峰親王御詩稿等 附 外包紙(一枚)

家仁親王・尊峰親王御詠 御筆(桂) 六枚 桂 三〇〇七

芸術

書画

三一五 画譜

歌仙絵 江戸期写(桂) 一枚 桂 三〇〇六

三一七 法帖・拓本・書譜・書札

新三十六歌仙絵巻 上 江戸期写(桂) 一卷 桂 一四七一

智忠親王御筆物類 御筆(桂) 八枚 桂 三〇〇四

音楽

三二〇 概説・雑書

伝来神楽流 附 包紙(一枚) 源有資等 綾小路有長写(九) 一卷 九四〇九二

芸道

三七三 香道

薫物之方 江戸前期 智仁親王御筆等(桂) 二八点 桂 三〇〇一

歴史及伝記

日本史

四一五 記録

有栖川宮家司日記 原本(有栖) 一〇八冊 有栖 五一九三

叢刊 九条家本玉葉 一〇一四 平成六〇二五 オフセット 一四冊 A一 一一二

叢刊 九条家本玉葉 一〇一四 平成六〇二五 オフセット 一四冊 A一 一一三

叢刊 九条家本玉葉 一〇一四 平成六〇二五 オフセット 一四冊 A一 一一四

叢刊 九条兼実記、宮内庁書陵部編 平成六〇二五 オフセット 一四冊 A一 一一四

花園院宸記 一〇三五 附 解題・釈文(三三五冊) 平成三〇二七 カラーコロタイプ 三五卷 B七 八七四

花園院宸記 一〇三五 附 解題・釈文(三三五冊) 平成三〇二七 カラーコロタイプ 三五卷 B七 八七五

花園院宸記 一〇三五 附 解題・釈文(三三五冊) 平成三〇二七 カラーコロタイプ 三五卷 B七 八七六

四一六 古文書

木戸家池田寛治自筆上奏文 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	明治七・三	自筆原本(木)	一冊	F一	一五一	木戸家大原重実自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	明治期カ	自筆原本(木)	一通	F一	八三
桂宮板倉勝重等書狀	板倉勝重・同重宗・同重昌	原本(桂)	一冊	F四	二二八	木戸家大村一学自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	(明治元)・一二・二九	自筆原本(木)	一通	F一	八五
桂宮岩崎重次書狀	原本(桂)	一冊	F四	二二七	木戸家大村益次郎自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	(慶応三)・一・二二	自筆原本(木)	一通	F一	八六	
木戸家大炊御門家信自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	(明治九)・一二・一七	自筆原本(木)	一通	F一	八九	木戸家大山巖自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	明治期	自筆原本(木)	四通	F一	八七
木戸家太田徳三郎自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	(明治六)・八・二二	自筆原本(木)	一通	F一	七九	木戸家岡義右衛門自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	明治八	自筆原本(木)	三通	F一	八八
木戸家大塚正蔵自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	安政二〜慶応二カ	自筆原本(木)	三通	F一	八〇	桂宮小笠原忠真書狀	文久三、明治三	自筆原本(木)	三通	F一	九四
木戸家大津唯雪自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	明治元〜六	自筆原本(木)	九通	F一	八一	木戸家岡政一自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	明治八、同九	自筆原本(木)	五通	F一	九八
木戸家鴻雪爪自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	明治期	自筆原本(木)	七通	F一	九一	木戸家緒方拙斎自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	明治八・一一・二七	自筆原本(木)	二通	F一	九三
木戸家鴻雪爪・菱田重禰自筆書狀 <small>(菱田重禰・木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	附 菱田重禰詩評(一通)	明治期	一通	F一	九二	桂宮岡部部長盛等書狀	原本(桂)	二冊	F四	二三一	
木戸家大野直輔自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	(明治六)・八・四	自筆原本(木)	一通	F一	八二	木戸家岡部利輔自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	明治八・六・一二	自筆原本(木)	一通	F一	九五
木戸家大橋慎三自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	附 副狀(一通)	明治元、同三	四通	F一	八四	木戸家岡本健三郎自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	明治期カ	自筆原本(木)	一通	F一	九六
木戸家大場宗之助自筆書狀 <small>(岡村又太郎宛 諸家尺牘類内)</small>						木戸家岡本作兵衛自筆書狀 <small>(木戸孝允宛 諸家尺牘類内)</small>	慶応元・七・一七	自筆原本(木)	一通	F一	九七

文書家小倉衛門之介自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治期 自筆原本(木)	三通	F一	一〇一	木戸家 文書 笠原昌吉自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	附 追而書(一通) 江戸末期 自筆原本(木)	三通	F一	一一四
文書家尾崎三良自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治六・一〇 自筆原本(木)	二三通 二冊	F一	一〇九	木戸家 文書 笠原半九郎自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	(明治八)・一二・二八 自筆原本(木)	一通	F一	一一五
文書家尾崎良度自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	附 覺書(一通、一冊) 書付(二通) 帳面拔書(二通)				木戸家 文書 鹿島正右衛門自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治八 自筆原本(木)	二通	F一	一一六
文書家小沢伊織自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	江戸末期、明治期 自筆原本(木)	一七通	F一	一一〇	木戸家 文書 柏木忠俊自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治期 自筆原本(木)	二通	F一	一一〇
文書家小野梓自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	江戸末期 自筆原本(木)	一通	F一	一〇三	木戸家 文書 柏村信自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治期 自筆原本(木)	二通	F一	一一七
文書家小野勝三郎自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	(明治二)・一〇・二〇 自筆原本(木)	一通	F一	一〇四	木戸家 文書 柏村庸之允自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	江戸末期、明治期 自筆原本(木)	三三通 一冊	F一	一一八
文書家小野石斎自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治五、同六 自筆原本(木)	五通 三冊	F一	一〇六	木戸家 文書 春日潜庵自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治期 自筆原本(木)	四通	F一	一一九
文書家小幡高政自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	(慶応三カ)・七・二五 自筆原本(木)	一通	F一	一〇五	木戸家 文書 片山貫一郎自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	(明治元)・三・二〇 自筆原本(木)	一通	F一	一二一
文書家小原鉄心自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	江戸末期、明治期 自筆原本(木)	二九通	F一	一〇七	木戸家 文書 片山喜八自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	附 自作和歌五首(一通)			
文書家海田信義母自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治元、同四 自筆原本(木)	七通	F一	一〇八	木戸家 文書 堅山理一郎自筆上書 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治元、同二 自筆原本(木)	二通	F一	一二二
文書家會誓式	慶応二 自筆原本(木)	二通	F一	一一一	木戸家 文書 勝間田稔自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	附 副狀(一通) 明治八、一〇 自筆原本(木)	三通	F一	一二三
文書家柿並市太自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治元 平成三〇 木戸孝允 コロタイプ	一通	C一	一二三〇	木戸家 文書 勝間田稔自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治八・一〇・一八 自筆原本(木)	一冊	F一	一二四

木戸家 書勝安芳自筆書狀 (諸家尺牘類内)	明治八、同九 自筆原本(木)	二冊	F一	一二五	木戸家 書烏田良岱自筆書狀 (諸家尺牘類内)	明治七、同八 自筆原本(木)	二冊	F一	一五〇
木戸家 書桂右衛門自筆書狀等 (諸家尺牘類内)	明治期カ 自筆原本(木)	一通	F一	一二六	木戸家 書河北義次郎自筆書狀 (諸家尺牘類内)	明治七、同八 自筆原本(木)	二冊	F一	一五〇
木戸家 書桂太郎自筆書狀 (諸家尺牘類内)	文久二、慶応二 自筆原本(木)	二通	F一	一二七	木戸家 書河北一自筆書狀 (諸家尺牘類内)	江戶末期〜明治期 自筆原本(木)	三六通 一冊	F一	一三五
附 追伸(二通) 写真(一枚)	明治元〜一〇 自筆原本(木)	一三通	F一	一二八	木戸家 書河崎董自筆書狀 (諸家尺牘類内)	慶応二、明治四 自筆原本(木)	二通	F一	一三四
木戸家 書桂太郎自筆書狀 (諸家尺牘類内)	附 明治一一年九月二二日立替証文(二通)	一通	F一	一二九	木戸家 書川路寬堂自筆書狀 (諸家尺牘類内)	明治五・七カ 自筆原本(木)	一通	F一	一四六
木戸家 書桂主殿自筆書狀 (諸家尺牘類内)	(明治一一)・一〇・三	一通	F一	一三〇	木戸家 書川路利良自筆書狀 (諸家尺牘類内)	明治七、同一〇 自筆原本(木)	二通	F一	一四五
木戸家 書楫取素彦自筆書狀 (諸家尺牘類内)	(嘉永五)・一・四	一通	F一	一三一	木戸家 書河瀬英子自筆書狀 (諸家尺牘類内)	明治期カ 自筆原本(木)	一通	F一	一三八
木戸家 書兼重讓蔵自筆書狀 (諸家尺牘類内)	江戶末期〜明治期 自筆原本(木)	一五通	F一	一三二	木戸家 書河瀬玉自筆書狀 (諸家尺牘類内)	明治期カ 自筆原本(木)	一通	F一	一三八
木戸家 書兼重讓蔵自筆書狀 (諸家尺牘類内)	明治期 自筆原本(木)	四通	F一	一三三	木戸家 書河瀬秀治自筆書狀 (諸家尺牘類内)	(明治五カ)・二 自筆原本(木)	一通	F一	一四〇
木戸家 書上山清也自筆書狀 (諸家尺牘類内)	明治期カ 自筆原本(木)	二通	F一	一三三	木戸家 書河瀬真孝自筆書狀 (諸家尺牘類内)	明治三〜同七 自筆原本(木)	五通	F一	一三九
木戸家 書上領直作自筆書狀 (諸家尺牘類内)	慶応元〜明治一〇 自筆原本(木)	六通	F一	一四八	木戸家 書河田有無之介自筆書狀 (諸家尺牘類内)	附 河瀬英子書狀(一通) 追而書(一通) 追啓文(二通) 江戶末期〜明治期 自筆原本(木)	四三通 六冊	F一	一三七
木戸家 書上領直作自筆書狀 (諸家尺牘類内)	明治三・八 自筆原本(木)	一通	F一	一四九					



木戸家川辺元定自筆書状等 <small>(諸家尺牘類内)</small>	慶応三・五・二 自筆原本(木)	一通	F一	一四一	桂宮酒井忠世等書状	寛永九 原本(桂)	一冊	F四	二二三
木戸家来島又兵衛自筆書状 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治八・同一〇 自筆等原本(木)	三通	F一	一四七	木戸家嗟峨実愛自筆書状 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治三、同四 自筆原本(木)	五通	F一	九〇
木戸家岸良兼養自筆書状 <small>(諸家尺牘類内)</small>	江戸末期 自筆原本(木)	四通	F一	一五二	定惠勘返公弁書状(年欠) 正月八日、 (裏) 仏書断簡	室町期カ 公弁・定惠各自筆	一通	五〇九	一一三
木戸家木戸孝允書簡等慶応三年五月一日	明治期カ・一一・七 自筆原本(木)	一通	F一	一五三	桂宮諸家書状	片桐且元・黒田長政等 原本(桂)	一冊	F四	二二七
桂宮吉良義弥等書状 吉良義弥・同義冬	平成三〇 コロタイブ 原本(桂)	二通	B七	八八四	桂宮諸家書状	冷泉為景・前田綱紀等 原本(桂)	一冊	F四	二三八
木戸家河内淇太郎自筆書状 <small>(諸家尺牘類内)</small>	木戸孝允宛	一冊	F四	二三〇	桂宮諸家書状	伊達政宗等 原本(桂)	一冊	F四	二三九
木戸家河内左衛門自筆書状 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治二・一〇・一三 自筆原本(木)	一通	F一	一四三	桂宮諸家書状	立花宗茂等 原本(桂)	一冊	F四	二四〇
木戸家河内直方自筆書状等 <small>(諸家尺牘類内)</small>	慶応三・七・二五 自筆原本(木)	一通	F一	一四二	撰関家御教書案	鎌倉末期写(九)	一卷	九	五二五
木戸家河野光太郎自筆書状 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治元・同一〇 自筆原本(木)	一通	F一	一四四	木戸家竹山某自筆書状 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治八・一〇・二三 自筆原本(木)	一通	F一	九九
木戸家河野通信自筆書状 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治五・一〇・一五 自筆原本(木)	一通	F一	一一三	長者宣書様事 <small>興福寺 春日社</small>	室町期写(九)	一卷	九	四〇八
附 野口富藏建白書(二冊)		三通	F一	一四四	桂宮土井利勝書状	寛永一〇 原本(桂)	一冊	F四	二三四
五箇条御誓文慶応四年 職仁親王御筆	明治五、同一〇 自筆原本(木)	二通	F一	一一二	桂宮藤堂高虎等書状	藤堂高虎・同高次 原本(桂)	一冊	F四	二三五
木戸家小松辰三郎自筆書状 <small>(諸家尺牘類内)</small>	平成三〇 コロタイブ	一通	C一	二二一	桂宮永井直勝等書状	永井直勝・同尚政 原本(桂)	一冊	F四	二二六
					木戸家某勝政自筆書状 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治九・三・五 自筆原本(木)	一通	F一	一〇〇
					桂宮細川忠利等書状	寛永一五 原本(桂)	一冊	F四	二二二
					桂宮細川忠利等書状	寛永期 原本(桂)	一冊	F四	二二四
					桂宮本多忠政等書状	原本(桂)	一冊	F四	二二九

桂宮松平忠国書狀 原本(桂) 一冊 F四 二二五  
桂宮山岡景以書狀 原本(桂) 一冊 F四 二二二

伝記

四三四 系譜・家伝

九条家伝 江戸初期写(九) 一卷 九 五二六

四三九 陵墓

垂仁天皇陵関係文書 明治期原本・写本 二一点 C一 二二三

大和国宇陀郡細川家文書 江戸末期(明治期)原本・写本 七七点 C一 二二三

山城国諸山陵文書 江戸末期(明治期)原本・写本 六点 C一 二三四

法律及政治

古代法制

五一四 官職・位階

式部省申文案寛永五年正月五日 寛永五 舟橋秀相 智仁親王御筆(桂) 一通 桂 三〇〇五

叙位除目関係文書目録 九条道房 自筆(九) 一冊 九 一六九二

叙位除目申文案等 附 包紙(一枚)

保安元・天正六・慶長六・慶長七・寛永五・慶安四等

慶長六(七・寛永五、智仁親王御筆等、(桂) 三二通 桂 三〇〇二

五一六 臨時儀式

依家嫡超一門上臈遂先途例 九条道房 自筆(九) 四卷 九 五二七

関白宣下次第 九条政基等筆(九) 三卷 九 四〇九〇

藤氏長者代始例等 鎌倉末期写(九) 一卷 九 四〇八九

五一七 有職故実

文殿始例保安(嘉禎) 鎌倉後期写(九) 一卷 九 四〇九一

工学

七七四 建築

安政 京都御所造営関係文書 附袋(一枚) 原本・写本(内匠)一八二冊 E二 一〇一

禁中新院兩御殿之図 寛文二・一〇 寺田重兵衛版 一鋪 四〇七 一四

〔マイクロフィルム等目録〕

東山御文庫本

(書) (名)

	(頁数)	(函号)	(コマ数)	(整理番号)				
秋津嶋ノ由来	一卷	一〇・八	七	八四三	猪苗代兼載古今伝授誓詞写等	一卷	一〇・八	六八三
天浮橋之口決	一卷	一〇・八	四	八四三	今城定淳入木道伝受誓状	一卷	一〇・八	五八三
有栖川宮職仁親王御詠草	一通	一五	三	八四五	イロハ大事	一通	一五	二八四
有栖川宮職仁親王御消息	三通	六九・二〇七	四九	八四二	いろはにほへと大字	一枚	六九・二〇七	二八四
有栖川宮職仁親王御消息	二通	六九・二〇七	四	八四五	色葉由来並仮名韻章口伝	一冊	六九・二〇七	一四八
有栖川宮職仁親王御消息並御詠草	二通	六九・二〇七	四	八四五	宇治山之喜撰法師之事	一卷	六九・二〇七	六八三
有栖川宮職仁親王御名字	一通	三・六	四	八四五	白井家射術口授秘決留書	一綴	三・六	八四三
あわするしたい	一冊	一〇・三	四	八四七	白井家風記 第四婚礼部	一冊	一〇・三	一五八
あむへらの方	一冊	六八・三二	一〇	八四二	白井家風記続集 卷一火術之部	一冊	六八・三二	一四〇
あんへら方	一通	六八・三二	五	八四三	卜部神道陰陽秘書	一冊	六八・三二	九八〇
あんへら方製法消息	一卷	六八・三二	二	八四〇	絵歌仙色紙形	一卷	六八・三二	二八四
伊勢大事	一卷	四・二	一〇	八四二	延命御修法例書	一通	四・二	八四二
伊勢物語	一卷	一〇・八	四	八四三	大かた聞書に見えたる事	一卷	一〇・八	五八三
伊勢物語	一帖	六九・二四八	八四	八四六	御きよめのはらい詞並祝詞	一通	六九・二四八	二八四
伊勢両宮別宮造営日時定	一通	六九・二四九	九一	八四六	御沈	一封	六九・二四九	三八四
一条昭房薫物伝授誓状	一通	九・一	五	八四七	乙御筆筒之中入木道書目	一包	九・一	四八三
一乘院尊昭法親王書状	一通	六八・三三	三	八四二	御香木	五通	六八・三三	一三三
一乘院宮尊昭法親王入木道伝受御誓紙	一通	六八・三五	三	八四七	御たき御方	四包	六八・三五	一〇四
一乘院宮尊昭法親王入木道伝受誓状	一通	六八・三五	三	八四二	御薫物の方	一通	六八・三五	四八三
一代要記	四帖	六八・五・ 三六・一七・ 三六・一六・ 一六・一	三	八四四	御月次御会交名	一卷	六八・五・ 三六・一七・ 三六・一六・ 一六・一	一五八

御附札	一枚	六九・〇	二	八四二	烏丸資慶入木道伝受誓状	一通	六九・五	三	八四四
御黨形	三通	六九・三五	六	八四七	嘉祿貞心両本相違条々ノ事	一卷	一〇・八	一〇	八四三
御和歌会始交名	一通	六九・三五	三	八四七	北野三十六歌仙御写	三通	六九・〇	三九	八四三
改元定次第及条事定次第	二通	六九・三五	六	八四七	祈禱用具注文	一通	六九・二五	二	八四七
柿本御影供和歌交名	一通	六九・三五	三	八四七	麒麟抄	一冊	六九・三	一一二	八四四
柿本人丸並山辺赤人ノ事	一卷	一〇・八	一〇	八四三	金札伝	一卷	一〇・八	四	八四三
柿本人麿影供和歌ノ事	一卷	一〇・八	六	八四三	黒方	一通	一六	二	八四〇
柿本人麿画像影写	一鋪	一〇・八	八	八四三	くろ方	一通	一六	三	八四二
柿本人麿画像讚臨書	八通	六九・五・八	九	八四三	黒方	一通	六九・三	二	八四二
花山院定誠入木書並古額目錄	一綴	六九・五	一〇	八四五	黒方	一通	六九・三	四	八四二
花山院定誠入木道伝受誓状	一通	六九・五	三	八四五	くろはう一両あはせ	一通	六九・三	二	八四二
花山院定誠消息	一綴	六九・五	七	八四五	くろはう一両あはせ	一通	六九・三	三	八四二
花山院定誠消息	一通	六九・五	四	八四五	黒方御下書	一通	一四六	二	八四三
花山院定誠消息	一綴	六九・五	八	八四五	くろはう式両あはせ並のち	一通	一〇二	二	八四三
花山院定誠消息並歌書目錄	二通	六九・五	三	八四五	薫調集	一冊	六九・三	三一	八四二
梶井宮慈胤法親王入木道伝受御誓状	一通	六九・五	三	八四四	薫類抄 家秘方	一帖	六九・四	三三	八四二
梶井宮盛胤法親王入木道伝受御誓紙	一通	六九・五	二	八四四	建武年中行事	一帖	六九・三	一四	八四九
梶井宮紫鈍色所望御覚書	一通	六九・二五	三	八四七	建武年中行事	一冊	六九・三	九七	八四九
春日社造替并仮殿遷宮日時定	一通	六九・二五	二	八四七	公宴御会始和歌御組題	一通	六九・二四	五	八四五
春日社月次御法楽和歌筆者目錄下書	一通	六九・二五	三	八四七	光格天皇御詠草	一通	六九・二四	五	八四五
上総姉崎村市兵衛伝	一冊	六九・三	七	八四〇	かうぐの覚	一通	六九・三	二	八四二
歌仙色紙形	一冊	六九・五・八	二四	八四三	江次第抄 第七	一冊	六九・二	一五	八四〇
					高泉国師加号勅書案	一通	一〇二・三	四	八四七

香玉分配数御覽	二通	六八・三・ 一・八	四	八四〇	後西天皇御消息案	二通	六八・五・ 三九・二	六	八四四
香銘小札	一包	六八・三・ 三・五	三	八四二	後西天皇御消息案	三通	六八・五・ 四	五	八四五
香名小札	二包	六八・四・ 九・二	三	八四三	後西天皇御消息御下書	五通	一〇・六・ 五・二	六	八四六
衡目図解	一通	六八・三・ 二・五	二	八四二	後西天皇御消息御下書	一通	一〇・六・ 五・三	二	八四三
高野大師執筆法使筆法註	一冊	六八・五・ 六・五	二七	八四四	後西天皇御消息御下書	九通	一〇・六・ 三・七・ 一〇	一一	八四六
御影供和歌交名	一通	六九・三・ 一七	三	八四七	後西天皇御消息御下書	二六通	一〇・六・ 六・四	二八	八四八
御懷紙御手本 元禄元年度	三通	一〇・三・ 六・三	七	八四七	後西天皇御消息御下書	二四通	一〇・六・ 六・五	二五	八四七
御懷紙御手本 元禄二年度	三通	一〇・三・ 六・四	五	八四七	後西天皇女房奉書	一二通	一〇・六・ 六・二	一二	八四六
御懷紙御手本 元禄四年度	三通	一〇・三・ 六・五	七	八四七	後西天皇筆道御直シ案	一通	六八・五・ 三九・一	四	八四四
御懷紙御手本 元禄五年度	二通	一〇・三・ 六・六	五	八四七	後西天皇筆道御直シ案	一通	六八・五・ 四・五	二	八四五
御懷紙御手本 貞享四年度	三通	一〇・三・ 六・七・ 二・四	九	八四七	後桜町天皇有栖川宮職仁親王御贈答御消息並御詠草	四通	六九・四・ 三・三	六	八四五
後柏原天皇御製等御写	一卷	一〇・三・ 四・七	六	八四七	後桜町天皇有栖川宮職仁親王御贈答状	一通	六九・四・ 三・五	三	八四五
古今集部類記	一卷	一〇・八・ 二・九	四	八四三	後桜町天皇有栖川宮職仁親王御贈答状	三通	六九・四・ 三・二	六	八四五
古今伝授切紙集	一卷	一〇・八・ 二・三	二四	八四三	後桜町天皇有栖川宮職仁親王贈答御詠草	二通	六九・四・ 三・七	四	八四五
古今伝授誓詞影写	一卷	一〇・八・ 二・三	四	八四三	後桜町天皇有栖川宮職仁親王贈答御詠草	二通	六九・四・ 三・九	四	八四五
古今和歌集	一帖	六九・四・ 一〇・一	一六六	八四六	後桜町天皇有栖川宮職仁親王贈答御詠草	二通	六九・四・ 三・〇	五	八四五
古今和歌集賀部	一帖	六九・四・ 五・一	一一一	八四五	後桜町天皇有栖川宮職仁親王贈答御詠草	二通	六九・四・ 三・〇	五	八四五
御禊由奉幣	一通	六九・三・ 九・五	二	八四七	後桜町天皇有栖川宮職仁親王贈答御消息御詠草	三通	六九・四・ 三・三	五	八四五
後西天皇御輿書御下書	一通	一〇・六・ 六・三・ 一	二	八四六	後桜町天皇御詠草	三通	六九・四・ 三・三	五	八四五
後西天皇御消息	四通	六八・四・ 六・六	九	八四三	後桜町天皇御詠草	一通	六九・四・ 三・三	三	八四五
後西天皇御消息	一通	六八・五・ 四・一	六	八四四	後桜町天皇御詠草	一通	六九・四・ 三・八	三	八四五
後西天皇御消息	一通	六八・五・ 四・二	二	八四四	後桜町天皇御詠草	一通	六九・四・ 三・五	二	八四五
後西天皇御消息	一通	六八・五・ 四・三	二	八四四	後桜町天皇御詠草	一通	六九・四・ 三・四	四	八四五

後桜町天皇御消息御留	一通	六九・二五 九・〇	二	二八四七	後桃園天皇御清書	三〇通	六九・二五 三三	三三	八四七
後桜町天皇御消息並有栖川職仁親王御請文	二通	六九・二四 三・二	四	八四五	後桃園天皇御清書之一	六三八通	一〇・七	六八九	八四九・ 八四〇
古詩賦御留書	二通	一〇・三 五・六	四	八四七	後桃園天皇御清書之二	三四通	一〇・七三	八一	八四〇
後撰和歌集賀部	一帖	六九・二四 五・二	一六	八四五	後桃園天皇御清書之三	一四通	一〇・七二	二五	八四〇
御短冊御手本	一二通	一〇・三 五・三	五	八四七	後桃園天皇御清書拜見狀	六通	一〇・七四	七	八四〇
御当座始交名	一通	六九・三五 一四・四	二	八四七	子良大事	一卷	一〇・八 二・七	五	八四三
後奈良天皇御消息	一通	六八・四 四・一	四	八四三	朔旦冬至賀表写	一通	六九・二五 三・六	四	八四七
後奈良天皇御消息	一卷	六八・四 四・二	五	八四三	猿丸大夫之事	一卷	一〇・八 一・八	八	八四三
後奈良天皇御消息	一通	六八・四 四・三	三	八四三	三薰方	一冊	六八・三・一 一・一	二	八四三
後奈良天皇御消息	一通	六八・四 四・四	二	八四三	三十首統歌	一卷	一〇・三 四・九	一	八四七
後奈良天皇御消息	一通	六八・四 四・五	二	八四三	三十六人集目錄案	一通	六八・五 四・四	三	八四四
後奈良天皇御消息	一通	六八・四 四・六	二	八四三	三十六歌仙御臨本 上下	二卷	六八・五・三 六・九	四	八四三
近衛家熙入木道伝受誓状	一通	六八・五 三・四	三	八四四	三十六歌仙和歌散形	一冊	六八・五・九 一〇・三	二	八四三
近衛家熙書御写 双鈎填墨	一冊	六八・五・七	六一	八四三	三首御懷紙御手本 貞享三年度	一通	一〇・三 六・七	四	八四七
近衛基熙入木道伝受誓状	一通	六八・五 三・三	二	八四四	三首御懷紙御手本 貞享四年度	一通	一〇・三 六・七	三	八四七
御はいの次第	一通	六九・三 一・三	三	八四三	三条公敦実香等薰物伝授書写	一通	六八・三・三 九・六	二	八四二
古筆御目錄	二通	一〇・三 五・四	四	八四七	三条西実隆詠十五首和歌統懷紙臨写	一卷	六八・五・五 一〇・八	六	八四三
後伏見天皇宸記	四冊	六七・五・五	八九	八四九	三鳥ノ事	一卷	一〇・八 一・三	六	八四三
御包紙	一通	六八・四 二・二	二	八四三	三鳥大事	一卷	一〇・八 一・三	六	八四三
五方和歌	一卷	六九・二四・二	一五	八四五	三鳥大事	一卷	一〇・八 二・三	一〇	八四三
後水尾天皇御消息	八通	一〇・六・一	九	八四六	三両あはせ	一通	六八・三・三 九・一	二	八四二
後水尾天皇御消息	一通	一〇・六 五・一	二	八四六	鹿曼陀羅表具注文	一通	六九・二・五 一〇・三	二	八四七
後水尾天皇女房奉書	一通	一〇・六 六・一	三	八四六	しきしがた	一冊	六八・五・六	九	八四三

自讃歌	一帖	六九・三四	三三	八四六	しやうかうのはう	一通	六八・三三	二	八四二
詩仙堂額之写等	一四通	六九・三五	一六	八四七	正遷宮当日夜の事	一通	六八・三三	二	八四二
時代不同歌合	一帖	六九・三四	五一	八四六	青蓮院宮尊証法親王入木道伝受御誓状	一通	六八・三五	二	八四四
下照姫二首	一卷	一〇・三	七	八四三	青蓮院宮尊鎮法親王御消息	一通	六八・三三	四	八四二
下照姫二首	一卷	一〇・八	七	八四三	青蓮院宮尊鎮法親王御消息	一通	六八・三三	二	八四二
七社奉幣発遣日時定	一通	二・二	四	八四三	青蓮院宮尊鎮法親王御消息	一通	一〇・四	二	八四二
清水谷実業入木道伝受誓状	一通	六九・三五	三	八四四	青蓮院宮尊祐法親王入木道伝受御誓紙	一通	六八・三三	三	八四四
拾遺和歌集	一帖	六八・五	一八九	八四五	諸家薰物秘方	一卷	六八・三三	一〇	八四二
拾遺和歌集賀部	一帖	六九・三四	二二	八四五	諸社考証稿	一冊	四・一	三七	八四〇
種上	一卷	五・三	七	八四三	新楽府	一帖	六九・三二	六三	八四五
入木管見抄	一冊	一〇・一八	三〇	八四四	神宮御造営日時定	一通	六九・三五	三	八四七
入木口伝	一冊	二・六	四一	八四四	神宮造営日時定	一通	六九・三五	四	八四七
入木決要抄	一冊	六八・五・五	一三	八四四	神宮造営日時定伺	一通	六九・三五	三	八四七
入木集	一冊	六八・五・六	三〇	八四四	神宮兩宮心御柱立日時ノ事	一通	六九・三五	二	八四七
入木抄	一冊	六八・五・元	二三	八四四	神宮兩宮別宮造営日時伺	一通	六九・三五	二	八四七
入木道御写本覚並御反古	一包	六八・五・五	一三	八四九	神系	一通	六九・三五	二	八四七
入木道借書御目錄	一通	六八・二・一	六	八四九	神護寺鐘銘写 拓本	一冊	六九・三二	一三	八四〇
入木道書類御反古	一包	六八・二・三	一四	八四九	新三十六歌仙	一卷	六八・五・六	一〇	八四三
入木道書類御反古	一包	六八・二・四	一二	八四九	神代歌事	一帖	六九・二四七	一五	八四五
入木道伝受誓状式	二通	六八・五・三	七	八四四	神道大意	一卷	一〇・一八	四	八四三
定慧明光仏頂賜号勅書御下書	一通	一〇・三	四	八四七	塗身香	一卷	一〇・一八	一三	八四三
將軍旗図	一鋪	六八・五・三	一二	八四三	清閑寺熙房入木道伝受誓状	一通	二・〇	二	八四〇
しやうかうのはう	一通	六八・三三	二	八四二		一通	六八・三三	三	八四四





薰物秘方	一通	六・三三・三	三	八四三	手習学問	一冊	六・五三・三	九	八四四
薰物秘方	一通	六・三三・三	三	八四三	天書	一冊	六・二・一	一一三	八四〇
薰物秘方	一帖	六・四・二	五八	八四三	天正四年三月十一日御製並臣下詩歌御写	一卷	一〇・三・三	四	八四七
薰物秘方	四冊	六・四・一	五七	八四三	道晃法親王御消息	一通	四・一・六	三	八四七
薰物目録	一通	六・三三・三	二	八四三	当時年中行事	一冊	六・六・四	七三	八四九
薰物目録	一通	九・五	二	八四三	当集中延喜御詠	一卷	一〇・一・八	五	八四三
玉津島神社絵図	二鋪	六・三三・三	八	八四七	智子内親王位記	一卷	一・九	七	八四三
玉つはき	一通	六・三三・三	二	八四三	智子内親王宣下宣旨	一通	六・三三・一	三	八四三
知恩院宮尊光法親王入木道伝受御誓紙	一通	六・五・二	三	八四四	十繼伝	一卷	一〇・一・八	五	八四三
中通方	一通	三・八・〇	三	八四四	十繼伝	一卷	一・七	八	八四三
チワヤフル神卜云事	一卷	八・一	三	八四三	富田監物口上覚書	一通	一〇・一・八	二	八四七
続三十首和歌	一卷	一〇・一・八	五	八四三	富田監物口上覚書	一通	六・九・五	二	八四七
造名薰物方	一通	一〇・三・三	一六	八四七	富田監物口上覚書	二通	六・九・五	三	八四七
附札	一通	五・〇	二	八四〇	富田監物書状	一通	一〇・一・三	二	八四七
土御門伝玉結呪文	一枚	六・三三・三	二	八四三	内院御会和歌御題	一通	六・九・五	四	八四七
土御門伝日拝護身符並呪文	一通	八・七	二	八四三	内侍所御掬先例書	四綴	一〇・一・一	二一	八四五
土御門泰重能書御伝授日時勘文	一通	六・三三・三	三	八四三	内侍所神楽次第	一通	六・九・五	三	八四七
土御門泰重能書御伝授日時勘文	一通	一・二	三	八四三	内侍所法楽当座先例書	二通	六・九・五	四	八四七
庭訓夜鶴抄	一通	六・五・三	三	八四四	中臣祓祝詞	三通	六・九・五	七	八四七
帝竹ノ伝	一冊	六・五・三	二八	八四三	中院通茂入木道伝受誓状	一通	六・九・三	三	八四三
帝竹ノ伝	一卷	一〇・一・八	五	八四三	中院通茂薰物伝授請文	一通	六・三・三	三	八四四
帝竹ノ伝	一卷	一・二	八	八四三	中院通村建仁元年色紙帖序御写	一通	六・三・三	三	八四三
手習往来並夜鶴庭訓抄御写	一冊	一〇・一・八	四三	八四三	中御門資熙薰物伝授誓状	一卷	六・三・三	六	八四三
手習学往来	一冊	六・五・九	一五	八四四		一通	六・五・四	三	八四三





中御門天皇月次御会御短冊	一通	一〇四・一 三・八・二	二	八四六	中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・三・三	二	八四六
中御門天皇月次御会御短冊	一通	一〇四・一 三・八・四	二	八四六	中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・二・一	二	八四六
中御門天皇月次御会御短冊	一通	一〇四・一 三・八・五	二	八四六	ナヨ竹ノヨナカキウヘノ歌ノ事	一卷	一〇・八 一・六	四	八四三
中御門天皇月次御会御短冊	一通	一〇四・一 三・八・七	二	八四六	南蛮アンヘウル方	一通	六・四 一・二	六	八四三
中御門天皇月次御会御短冊	一通	一〇四・一 三・八・八	二	八四六	南蛮アンヘウル方	一通	六・四 一・二	一	八四三
中御門天皇月次御会御短冊	一通	一〇四・一 三・八・九	二	八四六	匂ノ玉方	一通	六・三 一・一	七	八四〇
中御門天皇月次御会御短冊	一通	一〇四・一 三・四・〇	二	八四六	匂ノ玉方	四通	六・三 一・五	五	八四〇
中御門天皇月次御会御短冊	一通	一〇四・一 三・四・一	二	八四六	にはひふくろの方 八重二重	一通	六・三 一・六	二	八四二
中御門天皇月次御会御短冊	一通	一〇四・一 三・四・二	二	八四六	匂袋方	一通	六・三 一・四	二	八四三
中御門天皇月次御会御短冊	一通	一〇四・一 三・四・三	二	八四六	匂袋方	一通	六・三 一・四	二	八四三
中御門天皇内々御当座御短冊	一通	一〇四・一 三・三・五	二	八四六	錦旗図	一鋪	六・五・二	二〇	八四三
中御門天皇内々御当座御短冊	一通	一〇四・一 三・三・三	二	八四六	二字伝	一卷	一〇・八 一・〇	四	八四三
中御門天皇内々御当座御短冊	一通	一〇四・一 三・四・三	二	八四六	二重薫物方	一通	六・三 一・三	三	八四二
中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・二・一	二	八四六	二種薫物方	一通	六・三 一・三	二	八四二
中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・一・一	二	八四六	二種薫物方	一通	六・三 一・三	二	八四二
中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・一・一	二	八四六	日光山縁起御下書	一通	六・四 一・四	二	八四三
中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・一・一	二	八四六	日光山縁起御下書	一通	六・三 一・三	六	八四七
中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・一・一	二	八四六	日光山縁起御下書	一通	六・三 一・三	四	八四七
中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・一・一	二	八四六	日光山縁起御下書	一通	六・三 一・三	二	八四七
中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・一・一	二	八四六	ねみたれかみ並八重一重方	一通	六・三 一・三	二	八四〇
中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・一・一	二	八四六	ねみたれかみ方	一通	六・三 一・三	二	八四〇
中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・一・一	二	八四六	能書方伝受御管之中書目	三通	六・三 一・三	四	八四二
中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・一・一	二	八四六	能書方伝受御管之中書目	一通	六・五 一・一	五	八四三
中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・一・一	二	八四六	梅花	一包	六・四 一・九	三	八四三
中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・一・一	二	八四六	梅花	一包	六・四 一・九	三	八四三
中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・一・一	二	八四六	俳諧相伝	一卷	一〇・八 一・三	五	八四三
中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・一・一	二	八四六	俳諧相伝	一卷	一〇・八 一・三	五	八四三
中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・一・一	二	八四六	梅花方	一卷	六・四 一・三	五	八四三
中御門天皇水無瀬宮御法楽御短冊	一通	一〇四・一 三・一・一	二	八四六	梅花方	一卷	六・四 一・三	五	八四三

梅花方	一通	六・四・一	五	八四三	仏慈広鑑賜号御下書	一通	一〇・三・三	五	八四七
梅仁香	一封	六・四・一	三	八四二	仏慈広鑑賜号勅書御下書	一通	一〇・三・三	六	八四七
箱書	一点	六・三・二	四	八四二	仏智常照国師加号勅書案	一通	一〇・三・三	七	八四七
花橘方	一通	六・三・三	二	八四二	仏頂国師語録勅書案	一通	一〇・三・三	六	八四七
花橘方	一通	六・四・一	二	八四三	ふようかうの方	一通	六・四・一	三	八四三
東山天皇御名字	一通	一〇・三・三	四	八四七	ほしのほう	一通	六・三・三	三	八四三
筆道歌道伝授御覚書	一通	五・五	二	八四五	ほしの方	一通	六・四・一	三	八四三
筆法撰 拔書	一冊	六・五・三	二	八四四	ほしの方	一通	六・四・一	三	八四三
筆墨硯大事	一冊	六・五・三	一三	八四四	ほしの方	一通	六・四・一	二	八四三
人まろの讚	一包	六・五・三	二九	八四四	ホノ、ノ歌両説ノコト赤人出現ノ事並淺香	一通	六・四・一	二	八四三
白檀于方	一通	六・三・二	八	八四三	山カケサへ見ユルノ歌ノコト	一卷	一〇・八	一〇	八四三
兵部卿方	一通	九・一	三	八四〇	毎月内々御法楽事書	一通	六・三・五	四	八四七
平野神社図	一鋪	九・二	二	八四〇	マサキノカツラナカクツタワリト云事並右近	一卷	一〇・八	六	八四三
平松時量入木道伝受誓状	一通	一五・二	三	八四七	ノムモノ日ヲリノ日ト云事	一卷	一〇・八	六	八四三
藤巴紋形	一通	六・五・一	三	八四四	万里小路昭房入木道伝受誓状	一通	六・五・一	二	八四四
伏見殿薫物方	一卷	六・三・一	二	八四七	三人翁哥伝	一卷	一〇・八	四	八四三
普照賜号案	一通	一〇・三・三	一三	八四〇	水無瀬御法楽詠進交名	一通	六・三・五	三	八四七
普照賜号写	一通	一〇・三・三	三	八四七	ミヤこ桜方	一通	一〇・八	三	八四七
普照賜号写	一通	一〇・三・三	五	八四七	三輪伝	一卷	一〇・八	二	八四〇
普照賜号写	一通	一〇・三・三	四	八四七	無名薫方	一通	一〇・八	四	八四三
普照賜号勅書案	一通	一〇・三・三	二	八四七	無名薫物方	一通	六・三・三	二	八四二
普照賜号勅書写	一通	一〇・三・三	三	八四七	明若寿風歌ノ事	一卷	九・三・三	二	八四二
藤原俊成九十賀御製並臣下歌御写	一卷	一〇・三・三	九	八四七	明題部類抄	一冊	一〇・八	五	八四三
仏国開山大円国師高泉和尚語録序案	一通	一〇・三・三	五	八四七	桃園天皇外宮御法楽御短冊	一通	一〇・八	二	八四六











飛鳥井雅世	天正一六写 九条兼孝	一冊	九 五二〇	六四	八四〇
隱岐上皇御消息 賀茂氏久宛	賀茂氏久讓狀(一通)、 西蓮消息(一巻)	新井君美写	一冊	二〇五 二六五	三二 八四八
後鳥羽天皇					
楽制篇 荻生双松	写	一冊	一六一 六〇	二三	八四八
伏見 楽器関係書類 江戸、明治期					
三、四					
児隼之図 陶山雅純画	原本 写本 自筆	二〇点の うち三点 一冊	伏 二〇四九 B七 二四三	七	八四七 八四三
画林良材 一〇巻 一名 分類画本良材	正徳五版 馬場信意 京都 柏屋四郎兵衛等	一〇冊の うち一冊	二二四 一六七	三八	八四〇
寛政新造内裏清凉殿大和絵障子歌	日野資矩等写	二巻	B六 四八五	一一〇	八四四
典仁親王御詠等					
寛政曆 伊勢曆 寛政三(一三六、一〇欠)版		一三二点	二〇九 七四二	一〇一	八四〇
薩摩曆 寛政一三 一冊					
寛文印知集 一八巻 目録	江戸中期写	二〇冊の うち一冊	二二六 一一〇	一五	八四八
祇園臨時祭一会之記 慶応元 二巻					
平田職修	原本	一冊	五〇二 二二三	一〇七	八四九
縹二而犬請取渡之図	安政五写 陶山雅純	一巻	B七 二六〇	一四	八四三
中田英太郎伝					
凶事服色事	写	一冊	三五〇 三五一	五二	八四七
凶事類聚 長元(延宝)	第一、六冊	二六冊の うち六冊	葉 一一〇六 二〇九 五四六	一九八	八四七
凶服抄 三巻	写	三冊	二〇九 五四六	九一	八四七
儀礼図 三巻 宋 楊復	江戸末期写	三冊	二〇六 四五二	一二七	八四八
公卿補任 神武、孝明天皇(慶応元年) 五七巻 補欠一巻(建長、正嘉)	江戸中期写 書繼	五八冊の うち一冊	葉 八三九	一四	八四六
契沖法師富士百首 一巻	寛政一版 東京 万笈堂	一冊	一五二 二六二	一七	八四九
契契沖					
毫埃 五〇巻 目一巻 飯田忠彦	明治一七写	五一冊の うち一冊	二五五 一一五	六一	八四四
卷一六 新田正伝記等					
光格上皇修学院御幸雜例 文政七・九	江戸末期写	二冊	三五〇 四三九	一八八	八四九
皇室財政沿革記 八巻 飯田巽等	第一巻、附 皇室財政有責任諸官系統書	明治三二写	一一点の うち二点	一六九 四二七	七六 八四五
廬山寺 孝明天皇御尊牌安置願書	原本	一冊	二六五 一一五七	六	八四〇
慶応三・二、三					
恒例公用年料 一名 朱墨井蛙抄	江戸末期写	二巻	C八 一一二五	二一	八四六
恒例御装束図 嘉永六	菅原為恭写	一折	五〇〇 八二	八四	八四五
後嵯峨天皇嵯峨二尊院御分骨御塔 明治写		一冊	一六八 一六四	七	八四〇
古心堂叢書 五七種八九巻(卷二四、五〇欠) 統五一種一一巻	江戸末期写	九八冊の うち一冊	二〇三 三〇一	七三	八四四
古賀焯編 卷三一 翁物語	写	一冊	葉 一一四一	六	八四三
五臟按摩					
後土御門院十三回聖忌記 永正九・九	中御門宣秀等	三巻西実隆写	一巻	四一五 三〇六	一九 八四五〇
権祝職之記 慶安二、明暦三	賀茂直恒写	一冊	一〇九 六八八	八一	八四八

三異雜錄	大久保好知等	古賀煜等写	一冊	二〇〇 八二	一〇六	八四〇	
三綱行実図	朝鮮 世宗命	明 宣徳七朝鮮版	一冊	三〇四 一一一	一一四	八四〇	
山谷詩集註	二〇卷、 目一卷	室町期版 (覆宋版)	一二冊	五五六 一四二	五七〇	八四二	
宋 黄庭堅、任淵註							
慈照院自歌合	五十番	江戶初期写 題簽盡元天皇宸筆	一冊	五〇一 五四〇	二二	八四三	
足利義政詠、 飛鳥井雅親判			八冊	一一三 二	六七〇	八四五	
四書詳解	一〇卷	明 崇禎一八版					
明 吳韓起							
車輿図並勘物	七、八	原在明等写	一冊	一〇一	一四	八四三	
周易本義通釈	一〇卷	享保二官版	七冊	一一四 五二	四三七	八四三	
元 胡炳文、 清 納蘭成德校		原本(稿本) 二〇九冊の うち二冊					
拾砂集	松岡辰方 目録	文化、 文政頃自筆	二冊	二〇六 六三	一二六	八四八	
修学院山莊御幸申沙汰記	文政七・九 甲乙	原本 自筆	二冊	三〇九	九七	八四九	
葉室顯孝							
修学院諸留	一名 修学院御幸記						
源よし徳		写	一冊	一六一 一六三	三二	八四五	
仙洞修学院諸留	合綴 元陵御記	江戶期写	一冊	一六二 五〇四	五〇	八四五	
源よし徳(文政七)		鷹司政通写	三冊	二六五 六四六	六二	八四九	
朱墨井蛙	田法、祿法	鷹司政通写	一冊	二六五 七三〇	二一	八五一	
朱墨井蛙抄	位田、職田之事	江戶末期写	一冊	二六六 四八七	五七	八四九	
聚楽亭行幸記	和歌、蹴鞠之事	江戶初期写	一冊	一六三 八六六	一〇	八五一	
装束衣紋方会頭備忘	一卷	江戶末期写	一冊	二〇八 一一二六	五〇	八四五	
諸將興廢記	三〇卷、 目一卷	江戶末期写 うち一冊	一冊	二五四 一五九	三〇	八四三	
桂宮新上東門院消息		原本 御筆	一五冊	F四 二〇五	三六二	八四八	
新造内裏遷幸記	寛政二 仮名書	江戶末期写	一冊	二〇八 一一一九	二四	八四七	
新造内裏遷幸記事	寛政二						
国栖景雷		江戶末期写	一冊	三五〇 四九七	一五	八四七	
新造内裏遷幸之記	寛政二	平田職厚 自筆	一冊	五〇二 三二六	九三	八四七	
仁孝天 皇典侍新待賢門院尊儀御用記		大正一五写 諸陵寮	一冊	三七八	六一	八四〇	
安政三・七 四・一二	般舟院						
親王節会参仕条々	二条良基	室町期写	一卷	九 四〇七八	七	八四〇	
資勝卿記	慶長一七 (有欠)	寛永一五					
資善卿記	文政一〇、一一、一三、 天保一四、弘化三	大正写	一三冊の うち四冊	二五八 二六	三六五	八五一	
勤解由小路資善		原本 自筆	五冊	二五四 四一	三九二	八四六	
聖恩感記	鷹司政通	原本 自筆	一冊	鷹 七二四	一一	八四九	
静寛院宮御文通留	文久二 慶応三						
四		庭田嗣子写	四冊の うち一冊	五〇八 六四	二九	八四五	
関原覚書	一卷	文化五写	一冊	二〇七 二四九	三三	八四六	
碇源系譜紀略 (有欠)		韓 光武九版	一冊	三〇〇 一八五	一三一	八四四	
碇源系譜紀略	朝鮮 李太王命編						
碇源系譜紀略	朝鮮 李王拓命	韓 隆熙二版	八冊	三〇五 五六	九四六	八四三	

朝鮮 李太王命編	清 光緒八版	朝鮮奎章閣	一冊	三〇六	四九	一一四	八四四
仙洞御会詩歌	附 寬正五年十二月五日御会記、寬正六年十一月廿七日禁裏和歌御会始之記	江戶初期写	一冊	五〇一	八一九	二七	八四三
霜傑亭叢書 四〇卷(第一九集欠)	稿本	江戶末期写	三九冊のうち一冊	一〇〇	一八	八二	八四四
越智直澄編							
鷹請取並二同輩之人鷹見七様見様之図	森正幸、陶山雅純画	原本	一卷	B七	一九六	六	八四三
鷹書 吉田流	吉田多右衛門等伝	寛政三写	七冊	一六三	一三四五	一五六	八四三
竹問松答	竹尾善筑問、松岡辰方答	江戶中期写	三冊	二〇八	八九二	一四〇	八四〇
中和門院消息		原本	一卷	鷹	六八七	五	八四九
朝靦行幸部類	正曆六、正和三年延引及停止	江戶末期写	一冊	三五〇	五二五	一一八	八四五
勅使江戸参向記	文政五 徳川家斉任槐	江戶末期写	五冊のうち四冊	二〇八	九三七	二八七	八四九
松岡辰方 第一、四冊							
菟芸泥赴 八卷(卷四、六欠)		元文二写	一冊	一六四	八六一	一八五	八四九
北村季吟		中村以中子	四冊のうち一冊	四五五	一一〇	一二四	八四三
土山武宗日記	弘化二、明治元	第二 明治写	四冊のうち一冊	一一〇			
鶴捉飼之図		江戶末期写	一卷	B七	二七〇	一一	八四三
殿記 建久元、建仁三、四							
九条良経 第七冊		江戶末期写	八冊のうち一冊	二五九	一五七	九二	八四一
殿記 部類記 元久元 一名 殿御記							
九条良経 第二		江戶中期写	二冊のうち一冊	二六四	六二五	六二	八四一
殿記 部類記 建久元、元久元、建仁三 一名 殿御記、後京極撰政殿記		江戶末期写	三冊のうち一冊	三五〇	三二二	八八	八四一
九条良経 第一		江戶中期写	二冊のうち一冊	三五三	一七一	八八	八四一
殿記 元久元 部類記、年中行事、立坊、朝靦行幸、公卿勅使		江戶中期写	二冊のうち一冊	一七五	一四八	一六	八四〇
九条良経 第一		明治三〇 自筆	一冊	四四五	一四八	一六	八四〇
天保慶応間略曆	松浦辰男	明自筆	一冊	四四五	一四八	一六	八四〇
藤伊来翰留	藤井総博ヨリ辰方へ	四卷	四冊	二〇八	三四八	一二三六	八四六
当世百歌仙 一卷 安政		江戶末期写	四冊	二〇八	三四八	一二三六	八四六
多田清興、金子杜駿校		安政二版	一冊	一五〇	六一七	六五	八四三
当世百歌仙 多田清興、金子杜駿校		写	一冊	一五二	一九八	六八	八四三
徳川慶喜書簡	慶応四 静寛院宮宛 徳川家存統等二件	慶応四写	二卷	B六	五〇〇	一四	八四六
徳川慶喜大政奉還一件書留	慶応三、一〇 五通	慶応三写	二卷	B六	五〇〇	一四	八四六
土佐日記 紀貫之		鷹司輔照写	一卷	C八	二二四	九	八四六
秘 密戸田家御歴代様	新上西門院御筆	鷹	一卷	七三〇	八一	八一	八四八
(河合栄三(大正二))	大正一四タイプ 諸陵寮	鷹	一冊	三二四	一四〇	八四一	
日本書紀伝 三二卷 附 開宴歌集(一卷)	鈴木重胤						
仁孝天皇御凶事本所付雑記	弘化三、正・五	明治二七、三〇写	一四八冊のうち八〇冊	二五六	一一八	五〇九七	八四一
松尾相永		原本	一冊	二五二	二四四	三三三	八四〇
荷前山陵使部類		江戶中期写	一冊	F一〇	二四	二四	八四二

橋本実梁雑々備忘	明治一	原本	一冊	三五三	六二四	一八	八四九	日野資宗公武御用日記	慶応三	原本	五冊の	日	二九六	八四六
橋本実梁式部助在役中雜記	明治五	自筆	一冊	六二四				一〜三	原	五冊の	日	四七	二九六	八四六
橋本実家	明治写	写	一冊	三五三	七一九	一〇四	八四九	藤原文貞公像	岩佐為春書、 山田衛居画	明治版	一枚	二〇八	五	八四三
放犬之図	江戸末期写	写	一卷	B七	二四四	四	八四三	賦稅雜勘 (裏) 文政八、一二年曆	文永、永祿、 江州苗鹿村	写	一卷	C八	一七九	八四三
花伝書 未生流、古流等	森本春甫等	原本	一六六の うち一冊	有栖	五〇六二	一九	八四六	法隆寺古琴図	一卷	江戸末期写	一冊	F一〇	六七二	八四〇
万機井蛙 鷹司政通	二〇、三七、五九、六三、 六六、六八、九六、九九	写	九九冊の うち一冊	鷹	七一九	三三五	八四六	堀河天皇御即位部類記	徳三	鎌倉期写	一卷	B七	五〇八	八四六
般舟院記	大正一五写	諸陵寮	一冊	陵	一一三	一一五	八四〇	為房卿記(首欠)、時範朝臣記		鎌倉期写	一卷	九	四八	八四六
般舟院陵図	江戸末期写	諸陵寮	四折	二六五	九	一一二	八四〇	雅亮装束抄	卷一、三抄出 一名 仮名装束抄	明徳四年本系	一卷	B六	八三八	八四三
般舟院類焼并再建願之記	享保一五 図書寮本	大正一三写	一冊	陵	二〇〇	一一一	八四〇	源雅亮		南北朝期写	一卷	九	二七	八四六
般舟三昧院記	大正一五写	諸陵寮	一冊	陵	一一六	一八	八四〇	村上天皇御即位部類記	天慶九 (有欠)	鎌倉期写	一卷	九	四四	八四六
般舟三昧院記	大正一五写	諸陵寮	一冊	陵	一一六	一四	八四〇	明和曆	伊勢曆 明和一〇	版	一帖	二〇九	五	八四〇
般舟三昧院御用日次拔書	(伸欠) 貞享元、天明八	大正写	一冊	陵	一一七	一九	八四〇	倭姫命石隠考	一卷		一冊	一〇九	二〇	八四九
般舟三昧院由来記	大正一三模写	諸陵寮	一冊	陵	一一四	一一三	八四〇	大北亀太郎、 小笠原常樹撰	伊勢 明治二九活版 大北亀太郎	一冊	六一	二〇	八四九	
万曆三大征考	二卷	諸陵寮	一冊	二二五		二七	八四〇	泰西楊世夫伝	一卷	江戸末期写	一冊	二〇一	四五	八四六
明 莒上愚公	江戸末期写	諸陵寮	二冊	二〇四	九六	一七四	八四一	蘭 扶爾蘇夫撰		江戸末期写	一冊	一四	四五	八四六
東山院聖忌般舟三昧院御経供養記	享保一一 万里小路種房	柳原光綱写	一冊	三五二	一五七	一八	八四〇	柳営詩歌	一卷 寛政三	江戸末期写	一冊	二〇六	二二	八四四
飛香舎鋪設指図	嘉永元	明治三二写	一帖	四五	三三	四	八四九	諒闇服並同法服事		江戸初期写	一冊	九	六六	八四三
								聯句	积周良、积寿桂等詠	江戸期写	一冊	一五八	七六	八四三
														七六
														八四八

書名	著者	原書	頁数	函号	コマ数	整理番号
論語国字講義	文明七	江戸初期写	一冊	四五七 二〇三	二〇七	八四五
和漢年表	稿本	新井君美写	一冊	五〇六 一三五	二八	八四八
デジタルデータ						
(書名)						
安永度年号勘文難陳判詞等	壬生家	江戸期	一冊	F一〇 四〇七	一七	八三九
家隆集	一名 壬二集	鎌倉期写	三冊	五〇三 二五六	二七四	八三六
石山寺流記	弘長三	鎌倉期写	一冊	九 六四	二〇	八三九
伊曾保物語	三卷	古木活 (十二行本)	一冊	一五二 一〇八	一〇〇	八三三
巖島供養両吟千句	文禄三・五 何田第六以下	一巻	一冊	五〇一 八〇八	七七	八四五
新熊野公文所補任状	永仁五	室町末期写 鎌倉期	一帖	五一 七二	七	八四三
石清水若宮歌合	寛喜四・三・二五	江戸初期写 外題靈元天皇宸筆	一冊	五〇一 六三一	二九	八四五
詠哥大概	合綴 百人一首	文安二写 積堯孝	一冊	五〇三 二三六	四四	八三三
永正御内書御案文	永正五〜九	一巻	一冊	二〇七 四六二	三二	八四五
改元考	一卷	江戸末期写 東坊城和長	一冊	一七五 二五八	三七	八三九
改元新号字難事等	東坊城和長	江戸中期写	一冊	九 五一四二	一五	八三九
柿沼覚書	新田由良家系図并関係文書	江戸期写	一冊			
鎌倉將軍以来宣下文書	寛永、天和、貞享、年不詳	二	二点の うち一冊	五二四 二五	一四	八四五
観自在院文状	元暦二 山城国木津庄梶原景時濫妨停止之事	原本	一巻	五二二 三九	三〇	八四二
看聞日記抄出	御香宮事 応永二三・二〜永享七・九	写	二冊	伏 二九六	八二	八三七
看聞日記別記	貞成親王	原本	一巻	伏 七四一	一四七	八四〇
祈禱御教書	観応〜延徳 九通 撰州多田院蔵	寛政七写 御筆	一冊	二〇七 四七一	一二	八四五
木戸家文書	天地人、 番外、特	木戸孝允等	一冊			
木戸家文書	人二三、七八、一一〇、 一七六、二二二	原本	四二卷の うち五卷	F一 五	一六二	八三四
木戸家文書	附 履歴、上表文、日記断片、詠草	原本	二五冊	五〇九 四九	二六三九	八四三
木戸家文書	木戸孝允九日記事	嘉永六〜安政二	二冊	五〇九 五〇	七〇	八四〇
漁隠叢話	前集六〇卷、 後集四〇卷	江戸末期	二冊			
行類抄	改元定	洞院実熙 延徳元写	八冊	C三 二九	七四七	八三七
九条家文書	卷二八 九条経教遺誠(応永三)	原本	三二五卷の うち一卷	九 一〇六	三〇	八三四
朽木家古文書	承久〜永祿	江戸末期写	一冊	二〇七 二二六	八七	八四二

元亨釈書 三〇卷、目一卷	釈師鍊 五山版	三二冊	五五六	一三三	七五五	八三九
元弘日記裏書	明治八写	一冊	二五六	二七	一〇	八三六
元弘日記并裏書 一卷	明治写	一冊	二五五	二三	四二	八三三
源氏物語 青表紙本系 附	目錄、筆者目錄、 極札集等					
紫式部、三条西実隆校	写(寄合書)	六〇点	五五三	一〇三〇六三	八四三	八一
康熙五十二年文武官員 一卷						
附 宝鈔、琉球貢職事例	江戸中期写	一冊	二〇五	二八五	一八	八三二
古今伝受資料 智仁親王相伝於細川幽齋 慶長五寛永四						
古今集幽齋講日数、古今伝受之目錄、 古今集清濁口決	原本	一〇〇点の うち三点	五〇二	四二〇	四七	八三六
御香宮之事 一名 伏見殿家記 応永二四等	江戸中期写	一冊	二六四	五六〇	二四	八三七
御即位御幡其外御備付品之図	江戸中期写	二卷	五一六	二七八	七三	八三五
古宝器古城等図						
二四〇 日向国古墳ヨリ掘 出剣刀鉾青鏡玉図	江戸期写	二〇〇点の うち一折	二七七	三四九	一四	八三九
崔忻并銘	大正原拓	一卷	C六	二〇	六	八三四
前越後守泰方請文 延慶三 神祇官領備中国久米庄事	原本	一卷	二〇七	二三六	七	八四〇
山槐記 仁平元、建久二 中山忠親						
第二冊 保元四・正	江戸中期写	二八冊の うち一冊	二六五	一〇〇二	三六	八三九
参議平親宗書状	原本	一卷	五〇二	三六八	九	八四一
三帰流大成捷術之方	自筆					
三帰(田代三喜)	室町期写	一冊	五五九	三一	四四	八四五
三帰流夜談義 三帰(田代三喜)	室町期写	一冊	五五九	三五	二一	八四五
改四書集註 二六卷(論語一〇卷欠)						
宋 朱熹、 後藤世鈞点、後藤師周校訂	版	六冊	一一四	一四三	三三七	八四四
獸形帽額之図 宗岡孝昌 寛永六写(彩色)	宗岡孝昌	一冊	九	一〇二	二〇	八三三
叙位次第 附 叙位簿次第、叙位略頌、統教業記 (正安四・正五、嘉元二・正五)	延徳三写 三条西実隆	一冊	四一五	二八九	二五	八三三
三条実房						
叙位次第略等 附 節会宣命使作法事						
九条幸家	原本	一冊	九	五一五	五九	八三三
叙位除目申文案	自筆	一冊	九	五一五	五九	八三三
智仁親王、智忠親王等 慶長、慶安御筆等	原本	一冊	桂	八六二	五〇	八三二
將軍家代々寺領御教書	寛政七写 松岡辰方	一冊	二〇七	四六九	一三	八四五
貞治、永祿 七通 足利家 撰州多田院	原本	一幅	四一五	三四八	三	八四〇
將軍家政所下文 正安元・二・六						
定西法師琉球話 一卷 合綴 越前舟子漂流談(一卷)	原本	一冊	二〇五	三二一	四六	八三二
朝倉景衡						
称名院右府七十賀記 一卷	江戸初期写	一冊	四〇五	一一七	一五	八三九
称名院右府七十賀記 一卷 題簽後西天皇宸筆	江戸初期写	一冊	四〇五	一一八	二九	八三九
称名院七十賀記 弘治二・四・二五、二七						
七十首和歌、十首和歌、和漢聯句百韻						
九条種通作、飛鳥井雅綱等詠	江戸期写	一冊	一五五	二五七	二八	八三九
諸記録抄出 七八種 入記附						
第一、四五冊	江戸中期写	一二三冊の うち四五冊	五五四	一九一	一五二七	八三五
諸寺院文書 南北朝、明治	原本	二卷	五一五	八六	七四	八四三

諸事仏事等関係文書	平安末期～室町末期	原本	一卷	B六 八四七	二四	八四六	弦袋弦卷之事	景文(下北面武士)	写	一冊	三五〇 六〇五	一三	八四〇
諸調子品撥合譜 (有欠)	写		一卷	伏 一〇八三	五九	八四六	帝鑑図説 二卷			二冊	五〇〇 六四	九一	八四三
辛酉甲子定文	建仁、永徳、 文永、文安	写	一冊	三五三 二六五	五四	八三九	明 張居正、呂調陽	明 万曆元官版		一卷	谷 三七七	九	八五九
附 元号類字抄(東坊城和長)	写		一冊	桂 一〇七一	七	八四三	寺田無禪書状 二通	原本		一卷	桂 一一五六	一二	八四三
錦織 寺藏親鸞上人絵伝 上	享保写		一卷	五〇二 三九四	八	八四三	洞院実熙消息 三通	原本		一卷	谷 四三三	六	八五九
資邦王訴状 (首欠)	白川資邦王 鎌倉期写		一卷	三二	三二	八三九	洞院大納言公敏書状 一通	原本		一卷	谷 四三三	六	八五九
鈴江嘉右衛門長定書留	文禄元朝鮮征伐、 慶長一九大坂冬陣	原本	一卷	谷 三八二	三二	八三九	徳川種姫御式正道具絵図	天明七		一冊	二〇九 二六六	二九	八三四
西襦鈔	東山御文庫本 東坊城和長 大正写		一冊	一七五 五六八	四〇	八四〇	智忠親王中務卿申文	寛永六 下書		一帖	桂 八五三	一〇	八四五
西襦鈔	一名 改元勘例抄	江戸前期写	一冊	五〇九 一〇七	三八	八四〇	智仁親王	御筆		四冊	四五七 一七三	二六一	八三九
西舶琉球入津記	弘化二、三 書状、報告等	手島惟敏写	一冊	二六〇 二二〇	三九	八三二	智仁親王御記	慶長四、七 四卷		四冊	四五七 一七三	二六一	八三九
撰津守有綱家歌合	承保二・八・二〇 七番 一卷		一冊	五〇一 六〇五	二二	八四五	蜷川親元記	寛正二(文明一七(有欠)) 賦銘引付 文明五(一六)		一四冊	二六〇 一三	八八八	八三三・ 三四
合綴 内大臣歌合、 御堂七番歌合、 於住吉社述懐和歌、		江戸初期写	一冊	九	一九	八三九	日本書紀 神代卷			一冊	五〇〇 一六〇	九九	八三三
泉涌寺殿堂房寮色目	帯刀兼貞等詠	題簽靈元天皇宸筆 積慶政写	一冊	六三	一九	八三九	舍人親王等、 舟橋国賢校	慶長四木活 後陽成天皇勅版 江戸末期写 原在明		二卷	B六 五三八	五六	八四三
大毘廬遮那成仏経疏 卷九	唐 釈一行	建治四版 金剛峯寺	一冊	五二二 一一二	七二	八三四	年中行事絵卷			一卷	五一二 一〇八	一六	八四三
大毘廬遮那成仏経疏 卷二〇	唐 釈一行	弘安二版 安達泰盛	一冊	五二二 一一三	六九	八三四	教成卿遺領相伝之事	山科教行・教定相論御事書案		一卷	五一二 一〇八	一六	八四三
為頼集 一卷(卷首欠)			一冊	五〇一 六五	四五	八三九	花火大全 一卷	江戸末期写		一冊	二〇七 九	二七	八三二
藤原為頼詠		江戸初期写	一冊	二〇一五	二八	八四三	婦女鑑挿画原図及草案図 上下	原本(鉛筆画) 明治		二冊	五五八 一四六	七四	八四三
筑後国檢文替使実録帳	仁治二	鎌倉期写	一卷										



布施下野守貞豊書状  
寛正四・三・二四  
前官務宛

原本 一折 五二 一一九 七 八四〇

〔貴重書複製目録〕

(書名)

(複製本  
員数) (函号)

(請求番号)

三木系図 宇多源氏流 江戸初期写 一折 四二四 四三 七 八三七

御春朝臣花節位記 寛永五・正 原本 一卷 桂 一一二 八 八三三

無垢浄光経相輪陀羅尼 一名 百万塔陀羅尼 神護景雲四版 一枚 E 四五 八 八三四

明治度年号勘文 三通 原本 一卷 五二五 八五 八 八三九

孟津鈔 五四卷 九条植通 江戸初期写 二〇冊 五二一 三一 一六二六 八三九

摹古絵巻 九〇卷 第四六〇八〇卷 江戸末期写 九〇卷の (彩色)うち三九卷 B 二 八四 一〇一三 八三六

柳原家所蔵書目 六卷 明治写 六冊 三五 八八 五一〇 八六五

山城国伏見庄関係文書 五通 応永七〇一九 室町期写 一卷 伏 七七四 九 八三三

幸家公記別記 寛永二・一一 一名 寛永二年江戸日記 附 人足人数覚(二通)、 九条兼孝勘返九条幸家書状(一通) 原本 一冊 九 五二九 二二三 八四六

九条幸家 自筆 一冊 九 五二九 二二三 八四六

輿車図考 二卷 松平定信 江戸末期写 二冊 二〇九 九六 一〇四 八三九

International regels en diplomatie der zee

海律全書、万国海府全書

Ortolan, Theodore Copying 榎本武揚 一冊 洋五 二三四 八六〇 八四〇

青森県下行啓記念写真帖

阿部重吉邸写真

王文恪公集

開城勝景写真帖

海東諸国記

歌仙伝

何大復先生集

閑院宮戴仁親王同妃兩殿下台湾御巡視写真帖

関西鉄道名勝真影

国基集

儼山文集

弘安源氏論義

高太史大全集

江帥集

后妃拾事

皇甫司勳集

古狂馮侍御芻蕘録

古今和歌集

古今和歌集法皇御抄

(複製本  
員数) (函号)

(請求番号)

一冊 B 一 一一二 電子 一六

三枚 B 八 一〇四 電子 一六

八冊 一五九 八九 六一一

二冊 B 一 七四 電子 一六

一冊 二一六 六二 六一七

一冊 一五〇 六二 六一八

六冊 国 三九〇 六一二

一冊 B 八 二二六 電子 一六

一冊 B 八 一七九 電子 一六

一冊 一五四 六一 六一四

一冊 五五五 六八 二四九

一冊 五〇二 三三 五三五

四冊 国 五九六 六一三

一冊 五〇一 一五三 五三三

一冊 九 五二六 五一二

一冊 四〇四 五三 二四八

一〇冊 五五五 七二 二五〇

一冊 一五〇 六八九 五三三

四冊 五〇三 二五七 五〇一

五社百首	一冊	一五〇 六三八	電子	一八	内裏歌合	一冊	五〇一 二一	五二五
古來風体鈔	二冊	四〇五 一二〇	電子	一八	内裏歌合	一冊	五〇一 二二	五三〇
佐賀県写真帖	二冊	B九 八	電子	一八	台湾写真帖	一冊	B八 一三九	電子
佐賀県写真帖	二冊	B九 三五	電子	一八	為信集	一冊	五〇一 九	五三六
三源一覽	一〇冊	五〇二 三四	五〇〇	勅撰并都鄙打聞入長門前司時朝歌集	一冊	五〇一 二六七	五三三	
三十六人歌合	一冊	五〇一 一九	五二六	青島写真帖	二冊	B八 一六	電子	
散木奇譚集	二冊	五〇一 七二三	五〇三	通典	九冊	四〇〇 一	朱	
山陽鉄道沿線名勝及汽車写真帖	一冊	B八 一六七	電子	一八	東京市祝捷大会記念写真帖	二冊	B八 一〇一	電子
山陽名勝写真帖	一冊	B八 一五七	電子	一八	東京府島嶼及郡写真帖	二冊	B九 一三	電子
自讃歌	一冊	一五四 六五五	五二五	東京府風水害写真帖	一冊	B八 一五五	電子	
沙弥蓮愉集	一冊	五〇一 二九七	五三三	時明朝臣集	一冊	一五〇 六九九	五三三	
拾遺集抄	一冊	五〇一 一四	五二七	土佐日記	一冊	五〇二 七三	五三六	
朱公文文集	四〇冊	C三 一九	二四	栃木県写真帖	三冊	B九 二一	電子	
書画骨董写真帖	一冊	B八 一一二	電子	一八	内国勸業博覧会場写真帖	一冊	B八 二五	電子
水日集	一冊	一五〇 六四四	五〇八	勿來関桜石記	一冊	黒 一九三	五三七	
資延王記	四七冊	四〇六 一三	六三三	能因法師集	一冊	五〇一 二〇五	五三三	
鈴鹿郡名所旧蹟	三冊	B八 一七八	電子	一八	万首唐人絶句	一四冊	二二四 一〇六	三四七
住吉物語	一冊	五〇二 七七	五〇九	彦根城写真帖	一冊	B八 一五二	電子	
石窟菴写真帖	一冊	B九 五六	電子	一八	琵琶諸調子曲譜	一冊	伏 一〇七四	朱
千載集拔書	一冊	五一五 六九	五九八	福岡県写真帖	二冊	B九 三六	電子	
撰集抄	二冊	四五九 五	五〇三	傳大納言殿母上集	一冊	五〇一 一一二	五三三	
続古今集拔書	一冊	五一五 七三	五九八	フワザナ号北極探検写真	五二点	B八 一八七	電子	
大正天皇行在所毛利公爵邸写真帖	一冊	B八 一〇七	電子	一八	方輿勝覽	一冊	九 五三三 五	六〇八

発句	一冊	一五〇	六六四	五三二
発心和歌集	一冊	一五〇	五四二	五二六
法中初例抄	一冊	三五〇	五二四	二七六
正木乃加津羅	二冊	一五四	四〇九	五〇四
松阪公園写真帖	一冊	B 八	八〇	電子 一八
躬恒集	一冊	一五一	四二五	五二四
明朝東陵北陵並宮殿写真帖	一冊	B 一	二二八	電子 一八
紫式部集	一冊	五〇一	七三〇	五三四
メルボルン博覧会場並勝景写真	一九枚	B 九	六七	電子 一八
持和詠草	一冊	一五〇	六三〇	五二九
持為卿詠草	一冊	一五〇	六三六	五二〇
耶馬溪写真帖	二冊	B 八	一七六	電子 一八
大和物語	一冊	五〇二	六九	五二〇
山梨県写真帖	三冊	B 八	八一	電子 一八
雍熙楽府	二〇冊	五五五	一一二	三四
義孝朝臣集	一冊	一五〇	五七六	五二七
嘉仁親王巡洋艦筑摩進水式台臨記念写真帖	一冊	B 一	六五	電子 一八
嘉仁親王舞鶴鎮守府行啓記念写真帖	一冊	B 一	五〇	電子 一八
嘉仁親王山形県下行啓記念写真帖	一冊	B 八	一〇三	電子 一八
夜半寢覚物語	二冊	一五四	五九〇	五〇六
和歌知顕集	一冊	一五〇	七四一	五〇五